

令和8年度 千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会 定期総会

令和7年度 第25回全国中学生創造ものづくりフェア 受賞作品



「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール
「全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞」※全国5位
松戸市立第一中学校 山田 こはなさん



創造アイデアロボットコンテスト「審査員特別賞」
船橋市立坪井中学校 木林



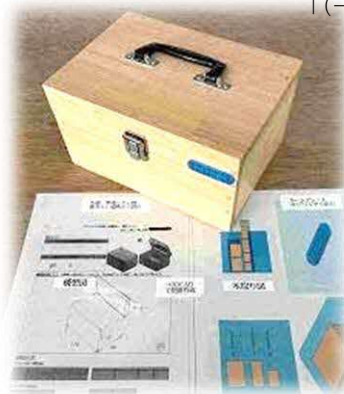
木工チャレンジコンテスト
「(一社)日本産業技術教育学会会長賞」※全国9位
柏市立中原中学校 木村 響子さん



「あなたのためのおべんとう」コンクール
「全国家庭科教育協会会長賞」※全国7位
千葉市立みつわ台中学校 鈴木 瑛心さん



生徒作品コンクール
「全国市町村教育委員会連合会会長賞」
柏市立中原中学校
ミラ 七海さん



生徒作品コンクール
「(公社)全国工業高等学校長協会理事長賞」
浦安市立美浜中学校 松永 未来さん



生徒作品コンクール
「日本教育新聞社賞」
松戸市立第一中学校
佐土原 麻依さん

令和8年6月18日(木)

千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会

千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会 令和7年度 活動報告

令和7年

- 5月15日(木) 第1回役員研修会 (千葉市立末広中学校)
5月31日(土) 全日中技術・家庭科研究会理事会 (中央区立佃中学校よりオンライン)
6月2日(月) 第1回小学校部会役員研修会
6月19日(木) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会理事会及び研究部研修会
6月20日(金) 千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会研究大会君津支部大会
並びに定期総会・作品展 (木更津市立木更津第二中学校)
7月3日(木) 第2回役員研修会 (千葉市立末広中学校)
8月4日(月) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア準備及び研修会
(千葉県総合教育センター)
10月2日(木) 第3回役員研修会 (千葉市立末広中学校)
10月10日(金) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア家庭分野一次審査
(千葉市立川戸中学校)
10月28日(火) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会山梨大会理事会および
全体会 (YCC県民文化ホール)
10月29日(水) // 分科会 (山梨県内4会場)
11月5日(水) 全日中技術・家庭科研究大会札幌大会 理事会 (ホテルライフオート)
11月6日(木) // 全体会・指導講評・記念講演 (ホテルライフオート)
11月7日(金) // 公開授業・分科会・研究協議 (札幌市内6会場)
11月7日(金) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア前日準備 (千葉県総合教育センター)
11月8日(土) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア (千葉県総合教育センター)
12月6日(土) 全国中学生創造ものづくり教育フェア
「あなたのためのおべんとう」コンクール 一次審査 (千葉市立川戸中学校)
12月6日(土) 第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越大会 千葉大会
12月7日(日) // (柏市立柏中学校)

令和8年

全国中学生創造ものづくり教育フェア

- 1月25日(日) 「あなたのためのおべんとう」コンクール (女子栄養大学駒込キャンパス)
1月31日(土) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール (上田市立第五中学校よりオンライン)
創造アイデアロボットコンテスト (東京都立六郷工科高等学校)
木工チャレンジコンテスト (栃木県佐野市立北中学校よりオンライン)
生徒作品コンクール (東京都立六郷工科高等学校)
2月5日(木) 第4回役員研修会 (千葉市立末広中学校)
2月 日() 第2回小学校部会役員研修会
2月14日(土) 千葉県中学生木工工作作品展準備・審査・展示 ※千葉県木材振興協会主催
15日(日) // (きぼーるアトリウム)
2月24日(火) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会理事会 (埼玉県民活動総合センター
// 研究部研修会 よりオンライン)
3月29日(日) 会計監査、役員選考会 (千葉県教育会館)

※ 令和7年11月 ~ 令和8年2月 各地区作品展開催

令和7年度 <会計決算報告>

収入総額	支出総額	差引残高	摘 要
1,582,391	1,458,616	123,775	次年度に繰越

1 収入の部

項 目	予算額	決算額	比 較	摘 要
前年度繰越	158,686	158,686	0	
千教研分配金	560,000	693,000	133,000	関東甲信越フェア開催年6万、小家研関プロ前年15万
千教研特別助成金		400,000	400,000	関東甲信越フェア開催年特別助成40万
補 助 金	30,000	30,000	0	千葉県産業教育振興会
助 成 金	300,000	300,000	0	千葉県技術・家庭教育振興会
利 息	0	705	705	利息
合 計	1,048,686	1,582,391	533,705	

2 支出の部


項 目	予算額	決算額	比 較	摘 要	
研究大会	謝 金	30,000	30,000	0	大学教授（県研究大会・ものづくり教育フェア）
	旅 費	370,000	658,783	288,783	県教委・支部市教委等訪問 全国・関プロ理事会、事務局会議
	借 料	40,000	56,570	16,570	研究大会・役員研修会・ 関東甲信越ものづくりフェア 会場
	通信運搬費	20,000	22,380	2,380	郵便、運送料など
研究調査	運営費	200,000	192,242	△ 7,758	研究大会、ものづくり教育フェア、 役員研修会等に係る諸経費
	通信運搬費	30,000	31,925	1,925	郵便、宅配、運送料など
事業負担金	100,000	62,330	△ 37,670	関プロ大会、関東ものづくり大会、 県産業教育振興協会等の負担金など	
支部対策費	210,000	360,000	150,000	小学校研究活動費 支部事務局費	
広 報 費	15,000	11,677	△ 3,323	広報誌作成	
事務局費	30,000	32,709	2,709	封筒、資料印刷、用紙、整理箱、文具	
予 備 費	3,686	0	△ 3,686		
合 計	1,048,686	1,458,616	409,930		

残高 123,775 円 は次年度へ繰り越します。以上報告いたします。

会 長 榑原 英記 

事務局長 古屋 義和 

令和8年3月29日に会計監査をした結果、現金出納帳、証書類は整えられており
収入と支出の執行状況及び剰余金の管理は適切であったと報告します。

会計監査 清水 俊也 

会計監査 押元 和 

関ブロ等行事準備金 会計報告

H25～R6年度 残高報告

	摘要	収入	支出	残高
H25年度会計	関ブロ千葉大会終了時残高			2,371,574
H26年度会計	利子	289		2,371,863
	関東甲信越ものづくりフェア運営補助		450,000	1,921,863
H27年度会計	利子	474		1,922,337
H28年度会計	全国おべんとう千葉担当運営補助		100,000	1,822,337
	利子	197		1,822,534
	70周年記念行事準備金		200,000	1,622,534
H29年度会計	利子	14		1,622,548
H30年度会計	70周年記念行事準備金残金	145,595		1,768,143
	利子	14		1,768,157
H31年度会計	利子	14		1,768,171
R2年度会計	利子	14		1,768,185
R3年度会計	利子	14		1,768,199
R4年度会計	利子	14		1,768,213
R5年度会計	利子	7		1,768,220
	分科会研究費（第1～9分科会に配分）		900,000	868,220
R6年度会計	参加費（含：他都県申込弁当代・資料実費）	1,819,821		2,688,041
	広告等協賛金	255,000		2,943,041
	分担金追加分	5,000		2,948,041
	利子	124		2,948,165
	分科会来賓・他都県申込者等弁当代を分科会へ		215,000	2,733,165
	分科会運営費（第1～9分科会に配分）		450,000	2,283,165

R7年度 会計報告

R7年度会計	摘要	収入	支出	残高
収入の部	前年度繰越金	2,283,165		2,283,165
	関東甲信越ものづくりフェア参加費	414,000		2,697,165
	利子	2,947		2,700,112
支出の部	関東甲信越ものづくりフェア運営費		120,789	2,579,323
	全国おべんとう千葉担当運営補助		35,000	2,544,323
合計		2,700,112	155,789	2,544,323

残高 2,544,323 円 は次年度へ繰り越します。以上報告いたします。

会 長 榊原 英記 

事務局長 古屋 義和 

令和8年3月29日 に会計監査をした結果、現金出納帳、証書類は整えられており収入と支出の執行状況及び剰余金の管理は適切であったと報告します。

会計監査 清水 俊也 

会計監査 押元 和 

令和8年度 活動方針(案)

1 研究活動の推進と成果の累積に努める

- (1) 「第63回全日本・関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会千葉大会」および、「千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会研究大会君津支部大会」の研究成果をふまえ、研究・研修活動に積極的に取り組む。
- (2) 「第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア」および、「第21回千葉県中学生創造ものづくり教育フェア」の成果をふまえ、「第22回千葉県中学生創造ものづくり教育フェア」の成功に向けて一丸となって取り組む
- (3) 学習指導要領の趣旨を生かし、家庭科、技術・家庭科教育のあり方について研究を推進し、担当教員の資質の向上に努める。
- (4) 研究校を指定し、研究水準の向上を図る。
- (5) 免許状保有者の全校配置、免許外担当教員に対する研修機会の確保と免許取得の機会の推進を図るとともに、県教育委員会への積極的な働きかけに努める。
- (6) 家庭科、技術・家庭科担当者の資質向上のための環境整備を、それぞれの立場で各教育委員会へ働きかける。

2 小学校家庭科及び中学校技術・家庭科の関連を図る

- (1) 家庭科及び技術・家庭科の指導内容や指導方法についての関連を図り、一貫性のある指導計画を工夫する。
- (2) 家庭科及び技術・家庭科の作品展等を共同開催し、相互の交流を図る。
- (3) 令和6年度千葉県小学校家庭科研究協議会東上総大会の成果をふまえ、令和8年度千葉県小学校家庭科研究大会、関東甲信越地区研究大会に向けて、さらに研究・研修活動に積極的に取り組む。

3 研究・研修活動の推進を図る

- (1) 家庭科及び技術・家庭科担当者の実態調査を活かし、県総合教育センターや各地方技術教育センター等の協力を得て、研修講座・講習会等へ積極的に参加し、指導力の向上に努める。
- (2) 各地区の研修会、研究発表等に進んで参加し、学習指導要領の趣旨にそった諸条件の整備に努め、積極的に研究及び研修を推進する。
- (3) 学習指導要領の内容の理解を深め、本会の研究主題を決定し、さらに研修・研究を深める。
- (4) 各地区で実施する家庭科及び技術・家庭科作品展等で学習成果を奨励し、児童・生徒の学習意欲の向上を図る。
- (5) 家庭科及び技術・家庭科教育に貢献した教員に対し、感謝状、優秀指導者賞を贈り、その功績を讃える。

4 組織を強化し、機能を円滑にする

- (1) 役員会を定期的開催し、部会運営の充実に努める。
- (2) 各支部における運営と研修活動が円滑に実施されるよう、広報誌を発行するとともに県内教職員の実態調査を現在の教育課程に合わせ細かく行い、教員の配置要望につなげる。
- (3) 創造ものづくり教育フェアの運営等について、関係機関と連携を図り、組織的かつ効率的に推進する。
- (4) 全日中技術・家庭科研究会のウェブページ上の千葉県のページ(GI☆KA CHIBA)の内容を充実させ、情報交換の推進を図るとともに時代に即応した情報発信に努める。

千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会 令和8年度 活動計画

◇研究主題

生活や技術を工夫し創造する実践的な態度の育成
～主体的・対話的で深い学びを通して～

◇全国中学校技術・家庭科研究会・研究主題

明日の生活を工夫・創造し、
実践する力を育てる「技術・家庭科」の教育の推進

◇活動予定

令和8年

- 5月20日(水) 第1回役員研修会 (千葉県総合教育センター)
- 5月30日(土) 全日中技術・家庭科研究会 総会(オンライン)
- 6月 3日(水) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会理事会及び研究部研修会
(オンライン)
- 6月25日(木) 第1回小学校部会役員研修会
- 6月18日(木) 千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会研究大会 千葉支部大会
並びに定期総会・作品展 (ホテル ポートプラザちば)
- 7月 1日(水) 第2回役員研修会 (千葉県総合教育センター)
- 8月 3日(月) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア準備及び研修会
(千葉県総合教育センター)
- 10月 1日(木) 第3回役員研修会 (千葉県総合教育センター)
- 11月 6日(金) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア前日準備
(千葉県総合教育センター)
- 11月 7日(土) 千葉県中学生創造ものづくり教育フェア (千葉県総合教育センター)
- 11月 5日(水) 全日中技術・家庭科研究大会鹿児島大会 理事会(城山観光ホテル)
- 11月 6日(木) // 全体会・指導講評・記念講演(宝山ホール)
- 11月 7日(金) // 分科会・研究授業・研究協議(鹿児島市内4会場)
- 11月19日(木) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 埼玉大会
理事会および全体会(RaiBoC Hall 市民会館おおみや)
- 11月20日(金) // 授業公開・分科会 (埼玉県内9会場)

令和9年

- 1月19日(火) 関東甲信越地区小学校家庭科教育研究大会 千葉大会
(さわやかちば県民プラザ)
- 1月30日(土) 全国中学生創造ものづくり教育フェア(※予定)
創造アイデアロボットコンテスト()
生徒作品コンクール()
- 2月 日() 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究会理事会及び研究部研修会
- 2月 4日(木) 第4回役員研修会 (千葉県総合教育センター)
- 2月 日() 第2回小学校部会役員研修会
- 2月13日(土) 千葉県中学生木工工作作品展準備・審査・展示
- 14日(日) // ※千葉県木材振興協会主催(きぼーるアトリウム)
- 3月30日(火) 会計監査、役員選考会()

※ 令和8年11月 ～ 令和9年2月 各地区作品展開催

令和8年度 予 算 (案)

1 収入の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	摘 要
前年度繰越	123,775	158,686	△ 34,911	
千教研分配金	540,000	560,000	△ 20,000	小家庭科関プロ開催年6万円含
千教研特別助成金	400,000		400,000	小家庭科開催年特別助成40万
補 助 金	30,000	30,000	0	県産業教育振興会より
助 成 金	300,000	300,000	0	県技術家庭教育振興会
合 計	1,393,775	1,048,686	345,089	

2 支出の部

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	摘 要	
研究大会	謝 金	30,000	30,000	0	ものづくり教育フェア特別審査員謝金等
	旅 費	370,000	370,000	0	全国・関プロ大会・理事会, 県教委・市教委等訪問, 事務局会議
	借 料	240,000	40,000	200,000	研究大会会場費
	通信運搬費	20,000	20,000	0	研究大会来賓案内郵送費 等
研究調査	運営費	120,000	200,000	△ 80,000	研究大会, ものづくり教育フェア, 役員研修会等に係る諸経費
	通信運搬費	28,000	30,000	△ 2,000	郵便・運送料 リモート接続アカウント代
事業負担金	63,000	100,000	△ 37,000	関プロ負担金、振込手数料 県産業教育振興協会の会費等	
支部対策費	480,000	210,000	270,000	小学校研究活動費 支部事務局費など	
広 報 費	12,000	15,000	△ 3,000	会報印刷費等	
事務局費	30,000	30,000	0	文具, 封筒, 資料印刷, 用紙等	
予 備 費	775	3,686	△ 2,911		
合 計	1,393,775	1,048,686	345,089		

令和8年度 千教研 技術・家庭科教育部会 役員名簿

No.	役職	氏名	勤務校	校長名	郵便番号	学校所在地	電話番号	備考
1	会長	後藤 恒治	一宮町立一宮中	後藤 恒治	299-4301	長生郡一宮町一宮5052	0475-42-3079	長 生
2	副会長	豊川ますみ	千葉市立川戸中	豊川ますみ	260-0802	千葉市中央区川戸町443	043-264-5109	千 葉
3	副会長	佐藤 悦子	成田市立加良部小	佐藤 悦子	286-0036	成田市加良部6-8	0476-26-3517	印 旛
4	副会長	渡邊 宏幸	君津市立周東中	渡邊 宏幸	292-1147	君津市塚原120	0439-32-2126	君 津
5	副会長	江原 雅之	佐倉市立根郷中	江原 雅之	285-0807	佐倉市山王2-37-1	043-483-1000	印 旛
6	副会長	濱田 勝久	千葉市幸町第二中	濱田 勝久	261-0001	千葉市美浜区幸町1-10-2	043-247-3723	千 葉
7	副会長	鈴木 健一	千葉市立都賀中	鈴木 健一	263-0014	千葉市稲毛区作草部町1306-1	043-252-2772	千 葉
8	副会長	横山由佳子	千葉市立みつわ台中	山田 雅一	264-0032	千葉市若葉区みつわ台2-41-1	043-255-3631	千 葉
/	会計監査	押元 和	南房総市立三芳中	押元 和	294-0822	南房総市本織60	0470-36-2017	安 房
/	会計監査	飯田 泰俊	市原市立鶴舞小	飯田 泰俊	290-0512	市原市鶴舞708	0436-88-2014	市 原
/	研究部長	渡邊 宏幸	君津市立周東中	渡邊 宏幸	292-1147	君津市塚原120	0439-32-2126	君 津
9	研究副部長	佐藤理恵子	成田市立八生小	佐藤理恵子	286-0846	成田市松崎1468	0476-26-8038	印 旛
10	研究副部長	大橋 宏嗣	千葉市立小中台中	保田 裕介	263-0043	千葉市稲毛区小仲台9-46-2	043-251-7141	千 葉
11	研究部員	菅 整	千葉市立蘇我中	山口 鉄也	260-0841	千葉市中央区白旗1-5-3	043-261-4277	千 葉
12	研究部員	中村 聡未	千葉市立緑町中	吉田 悦子	263-0023	千葉市稲毛区緑町2-3-1	043-241-4131	千 葉
13	中学校部長	平 大樹	柏市立豊四季中	宮本 和宏	277-0863	柏市豊四季287-7	04-7146-4766	東葛北
14	中学校副部長	小嶋 健一	松戸市立小金中	千葉 貴子	270-0032	松戸市新松戸北2-16-11	047-341-0646	東葛南
15	中学校副部長	宮内 百枝	旭市立古城小	宮内 百枝	289-0511	旭市鎗木2699	0479-68-2421	東 総
16	中学校部員	依田 実	船橋市立飯山満中	庄司真紀子	274-0822	船橋市飯山満町1-946-1	047-422-0088	船 橋
17	中学校部員	金井 裕弥	袖ヶ浦市立昭和中	小藤田信明	299-0257	袖ヶ浦市神納3204	0438-62-2034	君 津
18	中学校部員	岡崎 哲也	千葉市立大椎中	水出 公城	267-0066	千葉市緑区あすみが丘8-26	043-295-7201	千 葉
19	中学校部員	竹澤 大和	千葉市立小中台中	保田 裕介	263-0043	千葉市稲毛区小仲台9-46-2	043-251-7141	千 葉
20	中学校部員	船迫 千春	松戸市立第一中	西川 康弘	271-0076	松戸市岩瀬587	047-363-4171	東葛南
21	中学校部員	金谷 淳子	旭市立第二中	酒井 誠一	289-2504	旭市ニ2510-1	0479-62-0049	東 総
22	中学校部員	田中 真実	船橋市立法田中	樋口 清之	273-0047	船橋市藤原7-46-1	047-438-3026	船 橋
23	中学校部員	入江奈菜美	市川市立南行徳中	森畑 治幸	272-0138	市川市南行徳2-2-2	047-397-5910	市 川
24	中学校部員	矢内 美佳	千葉市立蘇我中	山口 鉄也	260-0841	千葉市中央区白旗1-5-3	043-261-4277	千 葉
25	中学校部員	大軒 穰	柏市立中原中	川本 徹	277-0085	柏市中原1816-2	04-7166-5601	東葛北
26	中学校部員	古徳 涼子	横芝光町立光中	新井 修二	289-1727	山武郡横芝光町宮川5883	0479-84-1545	山 武
27	中学校部員	横山 未来	山武市立成東中	高橋 和雄	289-1334	山武市和田567	0475-82-2548	山 武
28	中学校部員	土井 剛斗	千葉市立草野中	岩渕慎太郎	263-0051	千葉市稲毛区園生町1397	043-253-8034	千 葉
/	小学校部長	佐藤 悦子	成田市立加良部小	佐藤 悦子	286-0036	成田市加良部6-8	0476-26-3517	印 旛
29	小学校副部長	大庭 通代	千葉市立高洲小	近藤 雅実	261-0004	千葉市美浜区高洲2-2-20	043-243-0169	千 葉
30	小学校副部長	鳥羽 波峰	千葉市立小谷小	鳥羽 波峰	266-0031	千葉市緑区おゆみ野4-45	043-292-5820	千 葉
31	小学校部員	君塚 久美	千葉市立新宿小	望月 宏次	260-0021	千葉市中央区新宿2-15-1	043-242-0631	千 葉
32	調査編集部長	吉田 健	佐倉市立臼井西中	吉田 健	285-0866	佐倉市臼井台1588	043-462-1781	印 旛
33	調査編集副部長	宮本 敏之	香取市立栗源中	宮本 敏之	287-0102	香取市岩部1051-1	0478-75-2034	香 取
34	調査編集部員	長野 翔伍	船橋市立船橋特別支援	神田 順子	274-0054	船橋市金堀町349-1	047-457-2111	船 橋
/	情報広報部長	濱田 勝久	千葉市幸町第二中	濱田 勝久	261-0001	千葉市美浜区幸町1-10-2	043-247-3723	千 葉
35	情報広報副部長	大野 忠	千葉市立稲毛中	阿部 良一	263-0035	千葉市稲毛区稲毛町5-120	043-243-7229	千 葉
36	情報広報部員	阪田 真也	木更津市立木更津第二中	山元 竜二	292-0801	木更津市請西941	0438-36-2280	君 津
37	事務局長	古屋 義和	市原市立ちはら台南中	井上 大一	290-0142	市原市ちはら台南5-3	0436-52-1781	市 原
38	事務局次長	権守 博文	千葉市立星久喜中生実分教室	後藤 健次	260-0813	千葉市中央区生実町1001	043-262-4731	千 葉
39	事務局次長	淡路 倫子	木更津市立鎌足中	前田健太郎	292-0812	木更津市矢那2797	0438-52-2092	君 津
40	事務局次長	加藤 恒樹	印西市立原山中	土屋 剛	270-1341	印西市原山1-2	0476-46-6911	印 旛
41	事務局員	三瓶 繁義	君津市立君津中	森 義夫	299-1163	君津市奎師1-10-1	0439-52-0113	君 津
42	事務局員	飯塚 嶺	浦安市立明海中	米倉 暁彦	279-0014	浦安市明海5-5-1	047-382-1401	浦 安
43	事務局員	佐藤 翔	千葉市立小倉小	吉田 英明	264-0006	千葉市若葉区小倉台5-1-1	043-231-0908	千 葉
44	事務局員	林 仁美	成田市立吾妻中	藤井 敏	286-0018	成田市吾妻1-24	0476-26-6167	印 旛
45	事務局員	土井美智子	千葉市立緑が丘中	大塚 公男	262-0013	千葉市花見川区轢橋町213-4	043-250-3803	千 葉
46	事務局員	熊谷 光朗	八千代市立勝田台中	清水 敦史	276-0023	八千代市勝田台3-1	047-482-7225	八千代
47	事務局員	時田 菜由	四街道市立千代田中	中嶋 宣雅	284-0015	四街道市千代田5-27	043-423-4611	印 旛

<支部理事>

No.	支部名	氏名	勤務校	校長名	郵便番号	学校所在地	電話番号	FAX
1	千葉	濱田 勝久	千葉市立幸町第二中	濱田 勝久	261-0001	千葉市美浜区幸町1-10-2	043-247-3723	244-6901
2	市原	飯田 泰俊	市原市立鶴舞小	飯田 泰俊	290-0512	市原市鶴舞708	0436-88-2014	88-2781
3	習志野	山下 欣宏	習志野市立大久保東小	山下 欣宏	275-0011	習志野市大久保2-12-1	047-477-8181	477-8182
4	八千代	入江 良子	八千代市立萱田中	丸山 太郎	276-0042	八千代市ゆりのき台7-8-1	047-485-6640	485-6432
5	船橋	下須賀和実	船橋市立七林中	下須賀和実	274-0821	船橋市七林町130	047-464-7687	464-7688
6	市川	岡 良和	市川市立第五中	岡 良和	272-0805	市川市大野町3-1993	047-337-8344	337-8345
7	浦安	原田 知也	浦安市立富岡小	原田 知也	279-0021	浦安市富岡1-1-1	047-353-2360	380-4309
8	東葛飾北部	大山 和彦	柏市立藤心小	大山 和彦	277-0034	柏市藤心880-1	04-7173-7941	71764403
9	東葛飾南部	服部 仁典	松戸市立金ヶ作中	服部 仁典	270-2251	松戸市金ヶ作341-15	047-384-3171	386-9529
10	印旛	江原 雅之	佐倉市立根郷中	江原 雅之	285-0807	佐倉市山王2-37-1	043-483-1000	483-1003
11	香取	寺嶋 一智	香取郡東庄町立東庄小	寺嶋 一智	289-0601	香取郡東庄町笹川い4713-2	0478-86-0014	86-3991
12	東総	櫻庭 俊浩	匝瑳市立平和小	櫻庭 俊浩	289-2113	匝瑳市平木1819	0479 72 0414	72-1439
13	山武	峰 太郎	東金市立北中	久我 和廣	283-0803	東金市日吉台1-20	0475-50-2288	50-2289
14	長生	後藤 恒治	一宮町立一宮中	後藤 恒治	299-4301	長生郡一宮町一宮5052	0475-42-3079	40-1051
15	夷隅	芝崎 丈太	いすみ市立古沢小	芝崎 丈太	299-4505	いすみ市岬町岩熊563-2	0470-87-5232	87-5543
16	安房	押元 和	南房総市立三芳中	押元 和	294-0822	南房総市本織60	0470-36-2017	36-2895
17	君津	近田 智美	君津市立八重原中	近田 智美	299-1172	君津市三直1305	0439-52-4300	52-4301

<支部事務局長>

No.	支部名	氏名	勤務校	校長名	郵便番号	学校所在地	電話番号	FAX
1	千葉	菅 整	千葉市立蘇我中	山口 鉄也	260-0841	千葉市中央区白旗1-5-3	043-261-4277	268-4837
2	市原	古屋 義和	市原市立ちはら台南中	井上 大一	290-0142	市原市ちはら台南5-3	0436-52-1781	52-0261
3	習志野	飯野 国夫	習志野市立第六中	天田 正弘	275-0022	習志野市香澄6-1-1	047-451-8151	451-8150
4	八千代	熊谷 光朗	八千代市立勝田台中	清水 敦史	276-0023	八千代市勝田台3-1	047-482-7225	482-6165
5	船橋	池田 沙織	船橋市立大穴中	仲臺 和浩	274-0067	船橋市大穴南3-19-2	047-462-3117	462-3118
6	市川	阿久津美紀	市川市立第二中	藤井 義康	272-0825	市川市須和田2-34-1	047-371-6188	371-6189
7	浦安	坂井 剛史	浦安市立高洲中	矢ヶ部潤之介	279-0023	浦安市立高洲7-3-1	047-712-5533	382-1300
8	東葛飾北部	吾妻 真	柏市立酒井根中	岡崎 武史	277-0053	柏市酒井根1-3-1	04-7174-8520	7174-5492
9	東葛飾南部	石川 智喜	松戸市立常盤平中	吉野 桂子	270-2261	松戸市常盤平7-25	047-387-4611	386-9182
10	印旛	吉井 達哉	酒々井町立酒々井中	榎本 泰之	285-0911	印旛郡酒々井町尾上141-10	043-496-1040	496-5712
11	香取	東 裕一郎	香取郡東庄町立東庄中	土屋 敦	289-0615	香取郡東庄町青馬1752-1	0478-86-3131	86-3998
12	東総	佐藤 貴史	匝瑳市立八日市場第二中	浪川 健治	289-2144	匝瑳市八日市場イ1687	0479-72-1375	72-1376
13	山武	五木田和樹	山武市立山武望洋中	相川 浩一	289-1514	山武市松尾町松尾112	0479-86-4411	86-4228
14	長生	岩瀬 美紀	茂原市立茂原中	渡邊 健二	297-0029	茂原市高師427	0475-22-2320	25-9373
15	夷隅	畑 善久	勝浦市立勝浦中	岡安 和彦	299-5235	勝浦市出水1120-1	0470-73-0135	73-0136
16	安房	源間 洋文	館山市立館山中	吉村 郷	294-0045	館山市北条1452	0470-22-0531	22-0898
17	君津	金井 裕弥	袖ヶ浦市立昭和中	小藤田信明	299-0257	袖ヶ浦市神納3204	0438-62-2034	62-4247

感謝状贈呈者御氏名 (順不同・敬称略)

No.	支部名	氏名	昨年度勤務校	備考
1	千葉	榎原 英紀	千葉市立末広中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
2	東葛飾北部	伊藤 嘉章	柏市立富勢中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
3	市原	宮原 尚	市原市立ちはら台南中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
4	市原	宮内 雅史	市原市立千種中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
5	千葉	清水 俊也	千葉市立都賀の台小学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
6	船橋	渡部 昭彦	船橋市立芝山中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
7	印旛	岩井二三代	印西市立印西中学校	技術・家庭科教育振興に寄与、貢献
8	長生	岡田 一人	一宮町立一宮小学校	技術・家庭科教育振興に寄与、貢献
9	長生	鈴木 千津	茂原市立早野中学校	技術・家庭科教育振興に寄与、貢献
10	夷隅	中村 賢俊	いすみ市立岬中学校	技術・家庭科教育振興に寄与、貢献
11	安房	渡邊 弘仁	鴨川市立鴨川中学校	本部会の振興に寄与、振興に貢献
12	安房	牧野 利雄	館山市立房南中学校	技術・家庭科教育振興に寄与、貢献
13				
14				
15				

優秀指導者表彰御氏名 (順不同・敬称略)

No.	支部名	氏名	勤務校	備考
1	東葛飾北部	大軒 穰	柏市立中原中学校	全国に入賞する作品の指導
2	浦安	松田 謙	浦安市立美浜中学校	全国に入賞する作品の指導
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

技術・家庭科教育部会顧問(千葉県技術・家庭教育振興会)

※敬称略

NO	役 職	氏 名	郵便番号	住 所 ※個人情報保護のため一部のみ記載	
1	会 長	山本 嘉則	263-0021	千葉市稲毛区	
2	副会長	毛利 洋一	290-0151	市原市	
3	副会長	中山 米司	289-1105	八街市	
4	副会長	吉原 サト	299-3203	大網白里市	
5	副会長	大塚 文恵	260-0833	千葉市中央区	
6	副会長	高山 玲子	264-0005	千葉市若葉区	
7	副会長	飯塚 清	262-0019	千葉市花見川区	
8	副会長	相京 貢	286-0221	富里市	
9	顧 問	田野キヨエ	264-0017	千葉市若葉区	
10	顧 問	福山 武夫	275-0001	習志野市	
11	顧 問	山本恵美子	398-0002	長野県大町市	
12	顧 問	菊地 和子	264-0021	千葉市若葉区	
13	顧 問	佐藤 紀夫	260-0808	千葉市中央区	
14	顧 問	関下 裕文	278-0037	野田市	
15	会 員	蜂谷 昭夫	262-0032	千葉市花見川区	
16	会 員	板倉 英雄	260-0802	千葉市中央区	
17	会 員	野呂 徳則	270-0101	流山市	
18	会 員	石橋富士夫	289-1806	山武市	
19	会 員	大野 伸子	264-0036	千葉市若葉区	
20	会 員	関 弘子	261-0011	千葉市美浜区	
21	会 員	佐藤 純次	284-0015	四街道市	
22	会 員	畠山 和夫	299-0245	袖ヶ浦市	
23	会 員	矢崎 聖二	285-0072	佐倉市	
24	会 員	鈴木 定夫	287-0062	香取市	
25	会 員	楢本 清	294-0034	館山市	
26	会 員	石野 清恵	261-0013	千葉市美浜区	
27	会 員	菅藤 孝	289-2132	匝瑳市	
28	会 員	町田 達雄	270-0021	松戸市	
29	会 員	鈴木 芳朗	262-0005	千葉市花見川区	
30	会 員	加藤 勇	284-0023	四街道市	
31	会 員	松岡 和美	299-1161	君津市	
32	会 員	庄司 佳子	262-0018	千葉市花見川区	
33	会 員	田島 治子	171-0041	東京都豊島区	
34	会 員	青木 清一	286-0011	成田市	
35	会 員	品地 敏明	285-0045	佐倉市	
36	会 員	宮坂 敬章	254-0013	神奈川県平塚市	
37	会 員	天野新太郎	298-0004	いすみ市	
38	会 員	戸井 康子	289-1625	山武郡芝山町	
39	会 員	浅岡 正人	270-1342	印西市	
40	会 員	小出 泰幸	262-0033	千葉市花見川区	
41	会 員	萬崎 保子	299-4201	長生郡白子町	
42	会 員	井川富美子	274-0814	船橋市	
43	会 員	山田 克彦	262-0015	千葉市花見川区	
44	会 員	若林 雅夫	299-0243	袖ヶ浦市	
45	会 員	前田 真帆	260-0812	千葉市中央区	
46	会 員	大原 晴子	270-0023	松戸市	
47	会 員	市原 喜郎	284-0045	四街道市	
48	会 員	近藤 昌彦	277-0042	柏市	
49	会 員	迎 寿美	261-0011	千葉市美浜区	
50	会 員	朝倉真由美	289-2504	旭市	
51	会 員	榊原 英記	266-0033	千葉市緑区	
52	会 員	伊藤 嘉章	302-0121	茨城県守谷市	
53	会 員	宮原 尚	290-0074	市原市	
54	会 員	宮内 雅史	260-0824	千葉市中央区	

千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会と称する。

(目的)

第2条 本会は、家庭科、技術・家庭科教育の振興を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 家庭科、技術・家庭科教育振興に必要な研究調査
- (2) 会員の資質向上のため、研究大会、講演会等を開催
- (3) 施設・設備の充実を図るための活動
- (4) 機関誌の発行
- (5) その他、本会の目的達成に必要な事業

(会員)

第4条 本会は、千葉県内の小・中学校の教職員を持って会員とする。

(組織)

第5条 本会に次の部及び支部を置く。

研究部、中学校部、小学校部、調査編集部、情報広報部、
千葉市支部、市原支部、習志野支部、八千代支部、船橋支部、市川支部、浦安支部、
東葛飾北部支部、東葛飾南部支部、印旛支部、香取支部、東総支部、山武支部、
長生支部、夷隅支部、安房支部、君津支部

第2章 役員

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

会長1名、副会長若干名、会計監査若干名、部長5名、副部長若干名、
理事支部数(17) 事務局長1名、事務局次長若干名

(役員を選出)

第7条 会長、副会長、会計監査は選考委員会において選出し、役員会で決定し、総会に報告する。

- 2 部長、副部長、事務局長、事務局次長、事務局員は、会長が推薦し、役員会で決める。
- 3 理事は支部代表を持ってあてる。

(役員の仕事)

第8条 会長は会を代表し、会務を掌理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は会務を代行する。
- 3 会長、副会長、理事、部長、副部長は、役員会を構成し、会務を審議執行する。
- 4 部長は、部を統括する。
- 5 事務局長は会長の命により会務を処理する。
- 6 会計監査は、本会の経理を監査する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は1年とする。但し、再任を妨げない。補欠役員の仕事は前任者の残任期間とする。

(顧問)

第10条 本会に顧問をおくことができる。

- 2 顧問は会長が推薦し、役員会の決定に基づき委嘱する。
- 3 顧問は会長の諮問に応じて意見を述べることができる。

第3章 会 議

(会議の種別)

第11条 本会の会議は、総会、役員会とする。

(会議の招集)

第12条 各会議は、会長が招集する。

(総会)

第13条 本会の総会は、毎年1回開く。但し、役員会の決定に基づき臨時総会を開くことができる。

(総会の議決事項)

第14条 総会は次の事項を審議決定する。

- (1) 会則の制定及び変更に関する事
- (2) 事業並びに予算決算に関する事
- (3) その他、会務に関する重要事項

(役員会)

第15条 役員会は必要に応じてこれを開く。

(役員会の議決事項)

第16条 役員会は次の事項を審議決定する。

- (1) 総会提出議案に関する事
- (2) 会長、副会長、会計監査の選出に関する事
- (3) 部に関する事
- (4) 会務の企画、立案、調整に関する事
- (5) 補欠役員を選出に関する事
- (6) その他、必要事項

(会議の議決)

第17条 総会、役員会の議事は、出席者の過半数を持って決し、可否同数の場合は、議長がこれを決める。

第4章 会 計

第18条 本会の経費は、会費・補助金及びその他の収入を持ってあてる。

(会計年度)

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

第5章 付 則

(会の役員)

会 長	一宮町立一宮中学校	校長	後藤 恒治
事務局長	市原市立ちほら台南中学校	教頭	古屋 義和
会計監査	南房総市立三芳中学校	校長	押元 和
会計監査	市原市立鶴舞小学校	校長	飯田 泰俊

(施行期日) この会則は、平成11年6月23日から施行する。
この会則は、平成13年6月20日から施行する。
この会則は、平成20年6月11日から施行する。
この会則は、平成23年6月22日から施行する。
この会則は、平成24年6月22日から施行する。
この会則は、平成25年6月19日から施行する。
この会則は、平成27年6月26日から施行する。
この会則は、平成28年6月24日から施行する。
この会則は、平成29年6月16日から施行する。
この会則は、平成30年6月29日から施行する。
この会則は、令和元年6月28日から施行する。
この会則は、令和2年7月7日から施行する。
この会則は、令和3年6月25日から施行する。
この会則は、令和4年6月22日から施行する。
この会則は、令和5年6月23日から施行する。
この会則は、令和6年6月21日から施行する。
この会則は、令和7年6月20日から施行する。
この会則は、令和8年6月18日から施行する。

千葉県技術・家庭教育振興会 会則

第1章 総 則

(名 称)

第 1 条 本会は、「千葉県技術・家庭教育振興会」と称する。

(目 的)

第 2 条 本会は、技術・家庭教育の振興を図ることを目的とする。

(事 業)

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1 技術・家庭科教育に必要な学習資料の編集・作成・販売等
2 会員の資質向上のための研究大会、講演会事業等の指導・助言及び共催等

第2章 組 織

(会 員)

第 4 条 会員は、県内の小・中学校の退職教員で、研究会の会長、副会長、事務局長経験者で、本会より推薦された者をもって組織する。

(役 員)

第 5 条 本会に、次の役員を置く。
会長 1 名、副会長若干名、会計監査 1 名とする。但し、会計監査は副会長が兼務する。

(役員を選出)

第 6 条 役員会を年一回開催し、参加会員の総意をもって決める。

(役員の仕事)

第 7 条 役員の仕事は次の通りとする。
会長は会を代表し、会務を掌理する。副会長は会長を補佐し、会長事故ある時は会務を代行する。会計監査は本会の経理を監督・監査する。

(役員の仕事・顧問)

第 8 条 役員の仕事は、一期 3 年とし、再任を妨げない。役員経験者を顧問とする。

第3章 会 議

(会議の種類・招集)

第 9 条 全体会と役員会とし、会長が招集する。

(全体会)

第 10 条 本会の全体会は、千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会の定期総会に合わせて開き、次の事項を審議決定する。
1 会則の制定及び変更等に関する事
2 事業並びに決算に関する事など、その他の必要事項

(役員会)

第 11 条 本会の役員会は、必要に応じて開催し、次の事項を審議決定する。
1 全体会より委任された会務の企画、立案、執行に関する事
2 役員候補の選考及び連絡調整 等

第4章 会 計

(経費・会計年度)

第 12 条 本会の経費は、本会の事業収入その他をもってあてる。会計の実務は、本会会長より委嘱された「千葉県教育研究会技術・家庭科教育部会」事務局が行う。

第 13 条 本会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日をもって終わる。

第5章 附 則

(1) 会の役員は、次の会員とする。

会 長 山本嘉則

副会長 毛利洋一、中山米司、吉原サト、大塚文恵、高山玲子、飯塚 清、相京 貢

(2) 施行期日

- 1 この会則は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この会則は、一部改正し、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
- 3 この会則は、一部変更し、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
- 4 この会則は、一部変更し、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 5 この会則は、一部変更し、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 6 この会則は、一部変更し、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 7 この会則は、一部変更し、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 8 この会則は、一部変更し、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 9 この会則は、一部変更し、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 10 この会則は、一部変更し、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 11 この会則は、一部変更し、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 12 この会則は、一部変更し、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。

大会宣言（案）

グローバル化・少子高齢化の進展や絶え間ない技術革新が社会を大きく変化させる今日の社会にあって、教育現場では二十一世紀を担うにふさわしい、創造的で活力のある子どもたちの育成を目指し、教育改革が進められている。

このような中で、持続可能な社会を構築するためには、実践的・体験的な学習活動を通して創造性や実践的態度を育成する家庭科、技術・家庭科の役割は極めて重要である。

私たち家庭科、技術・家庭科に携わる教員は、本教科の特質と担う使命の重要性を深く認識し、本教科の一層の充実・発展に努めていかなければならない。

ここに、令和八年度定期総会において、次に掲げる事項を決議し、その実現を期して関係機関に要望する。

決議

- 一 技術・家庭科が子供たちの「生きる力」の育成を担っていることの重要性を踏まえ、より専門的な教育が行われるよう、授業時数の増加及び本教科の免許状保有教員の全中学校への配置を要望する。
- 一 実践的・体験的な学習活動を通して行われる家庭科、技術・家庭科の特質に基づき、学習指導に必要な施設・設備の十分な整備を要望する。
- 一 家庭科、技術・家庭科担当教員の資質向上のために、研修の機会及び研修内容の一層の充実を要望する。

令和八年六月十八日